

S T

令和6年度 春期  
ITストラテジスト試験  
午前II 問題

試験時間

10:50～11:30 (40分)

注意事項

- 試験開始及び終了は、監督員の時計が基準です。監督員の指示に従ってください。  
試験時間中は、退室できません。
- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いて中を見てはいけません。
- 答案用紙への受験番号などの記入は、試験開始の合図があつてから始めてください。
- 問題は、次の表に従って解答してください。

問題番号	問1～問25
選択方法	全問必須

- 答案用紙の記入に当たっては、次の指示に従ってください。
  - 答案用紙は光学式読み取り装置で読み取った上で採点しますので、B又はHBの黒鉛筆で答案用紙のマークの記入方法のとおりマークしてください。マークの濃度がうすいなど、マークの記入方法のとおり正しくマークされていない場合は、読み取れないことがあります。特にシャープペンシルを使用する際には、マークの濃度に十分注意してください。訂正の場合は、あとが残らないように消しゴムできれいに消し、消しきずを残さないでください。
  - 受験番号欄に受験番号を、生年月日欄に受験票の生年月日を記入及びマークしてください。答案用紙のマークの記入方法のとおりマークされていない場合は、採点されないことがあります。生年月日欄については、受験票の生年月日を訂正した場合でも、訂正前の生年月日を記入及びマークしてください。
  - 解答は、次の例題にならって、解答欄に一つだけマークしてください。答案用紙のマークの記入方法のとおりマークされていない場合は、採点されません。

[例題] 春期の情報処理技術者試験が実施される月はどれか。

ア 2 イ 3 ウ 4 エ 5

正しい答えは“ウ 4”ですから、次のようにマークしてください。

例題	<input type="radio"/> ア	<input type="radio"/> イ	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> エ
----	-------------------------	-------------------------	----------------------------------	-------------------------

注意事項は問題冊子の裏表紙に続きます。  
こちら側から裏返して、必ず読んでください。



問1 プライバシーやセキュリティ、知的財産権に関する信頼を確保しながら、ビジネスや社会課題の解決に有益なデータが国境を意識することなく自由に行き来する、国際的に自由なデータ流通の促進を目指すというコンセプトはどれか。

ア DFFT

イ ESG

ウ GEIT

エ SCM

問2 金融業界で生まれた考え方で、主に被規制事業者が各種規制に正しく対応できているかどうかをチェックする業務などを、最新ITを駆使して効率化する取組はどれか。

ア MOT

イ ギグエコノミー

ウ コンプライアンス

エ レグテック

問3 組み込み型金融（Embedded Finance）の事例はどれか。

ア 金融事業者である銀行が自行のインターネットバンキングサイトで、全銀システムに接続して他の銀行向けの振込サービスを提供する。

イ 金融事業者である損害保険会社が自社のインターネットサイトで、他社のサービスに接続することなく、火災保険の契約受付を行う。

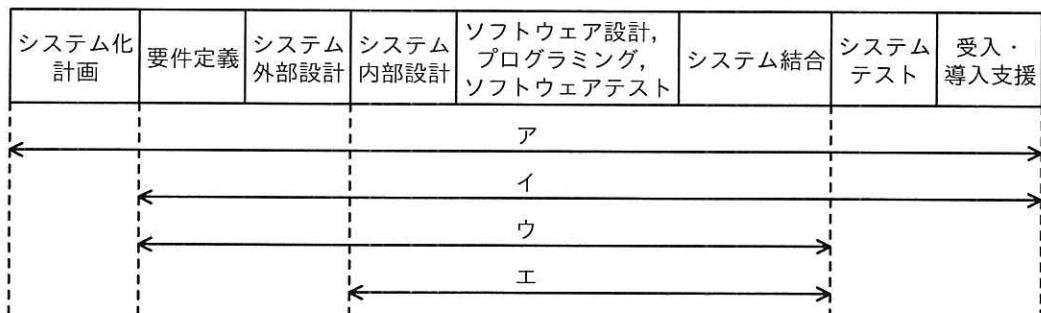
ウ 非金融事業者である自動車メーカーが自社のインターネットサイトで、金融機関など他社のサービスに接続することなく、顧客に対して購入希望の自動車の見積りを提供する。

エ 非金融事業者である百貨店が自社のインターネット販売サイトで、顧客が意識することなくクレジットカード会社のサービスに接続して、あらかじめクレジットカード情報を登録した顧客が購入した商品の代金決済を行う。

問4 スタンフォード大学ハッソ・プラットナー・デザイン研究所によるデザイン思考の説明はどれか。

- ア 与えられた問題に対して一つの正しい解決策を見つけるために、アイディア出しの段階で、テーマに制限を設けてアイディアが発散しないようにする手法
- イ 本質的な問題がどこにあるのかを絞り込むために、利用者との対話よりも、過去のデータや経験を分析することを重視する手法
- ウ 利用者の立場から問題解決に取り組む方法論であり、現場を観察することによって利用者を理解し、共感することから始め、問題定義、アイディア出し、試作、試行を繰り返す手法
- エ 類似の問題が発生した場合に、迅速に解決策を探り当てるために、過去の問題とその解決策をナレッジデータベースとして蓄積する手法

問5 “情報システム・モデル取引・契約書<第二版>”によれば、ウォーターフォールモデルによるシステム開発において、ユーザー（取得者）とベンダー（供給者）間で請負型の契約を基本とするフェーズはどれか。



- ア システム化計画フェーズから受入・導入支援フェーズまで
- イ 要件定義フェーズから受入・導入支援フェーズまで
- ウ 要件定義フェーズからシステム結合フェーズまで
- エ システム内部設計フェーズからシステム結合フェーズまで

問6 アンゾフの成長マトリクスにおける多角化戦略に当てはまるものはどれか。

- ア 新たな機能を付加した製品や新規に開発した製品を、現在の市場に投入する。
- イ 技術開発、業務提携、M&Aなどによって、新たな製品を新たな市場に投入し、成長の機会を求める。
- ウ 現在の市場において現有製品の広告、及び宣伝を強化し、顧客の購入頻度や購入量を増やす。
- エ 現有製品を海外市場に投入し、新たな市場セグメントの開拓を図る。

問7 アドエクスチェンジの説明はどれか。

- ア インターネット上の複数の広告媒体を束ねて、広告枠を管理し、入札型インプレッション課金と呼ばれるオークション形式のリアルタイム入札によって、広告枠ごとに掲載する広告を決定する仕組み
- イ 企業や起業家がインターネット上で事業資金を必要とする目的や内容を告知し、資金提供者を募集する仕組み
- ウ 検索エンジンに入力された検索語句に連動して広告を表示し、これがクリックされた量に応じて、広告主から広告料を徴収する仕組み
- エ ネットオークションなどで、落札者が出品者に代金の支払を行ったにもかかわらず出品者が商品を送らないといったトラブルを防ぐために、売り手と買い手の間に入り代金の支払を仲介する仕組み

問8 コーズリレーテッドマーケティングの特徴はどれか。

- ア 顧客との継続的な取引関係を構築して維持することによって、顧客生涯価値を高め、企業収益に貢献する。
- イ 顧客の許可を得てから勧誘や広告活動を行うことによって、顧客との長期的な信頼関係や友好関係の形成を重視する。
- ウ 商品の売上の一部をNPO法人に寄付するなど、社会貢献活動を支援する信条をアピールし、販売促進につなげる。
- エ 蓄積された顧客情報を分析することによって、見込客の特定、的確な提案、顧客の購買促進や顧客のロイヤルティ向上などに役立てる。

問9 ライフサイクルエクステンションの手法の例はどれか。

- ア 自社にとっての新規市場に新製品を提供することによって、自社の延命を図る。
- イ 新製品を高価格で設定することによって、短期の資金回収を図る。
- ウ プロダクトライフサイクルの成熟期から衰退期にかけて、性能や品質の向上、機能やデザインの多様化などによって、売上高の維持、増大を図る。
- エ プロダクトライフサイクルの導入期から成長期にかけて、広告宣伝費を投入することによって、製品の認知度向上を図る。

問10 一人の顧客に関する顧客生涯価値を算出する際の考慮点として、適切なものはどれか。

- ア 顧客が紹介する他の顧客の購入見込みも対象とする。
- イ 顧客の平均購入単価よりも年間購入回数を重視する。
- ウ 商品を新しく買い換える行為は考慮しない。
- エ 新製品のプロモーション費用は対象としない。

問11 コトラーによれば、顧客価値ヒエラルキーとして五つの製品レベルを分類したときに、表中の a に該当するものはどれか。

製品レベル		各レベルの説明
基本レベル	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">a</span>	顧客が実質的に手にする基本的なサービスやベネフィット
第2レベル	基本製品	具体的サービスやベネフィット
第3レベル	期待製品	顧客の期待するサービスやベネフィット
第4レベル	膨張製品	顧客の期待を上回るサービスやベネフィット
第5レベル	潜在製品	顧客を満足させ、自社の提供物を特徴づける常に新しい方法を模索するサービスやベネフィット

ア イノベーション

イ 既存製品

ウ 試作品

エ 中核ベネフィット

問12 バランススコアカードにおける業績評価指標のうち、“学習と成長の視点”に分類されるものはどれか。

ア 顧客満足度調査の結果

イ 従業員の特許取得件数

ウ 従業員一人当たりの売上高

エ 新規顧客獲得数

問13 SECI モデルにおいて、新たに創造された知識を組織に広め、新たな暗黙知として習得するプロセスはどれか。

ア 共同化 (Socialization)

イ 表出化 (Externalization)

ウ 連結化 (Combination)

エ 内面化 (Internalization)

問14 API エコノミーの事例として、適切なものはどれか。

- ア 既存の学内データベースの API を活用できる EAI (Enterprise Application Integration) ツールを使い、大学業務システムを短期間で再構築することによって経費を削減できた。
- イ 自社で開発した音声合成システムの利用を促進するために、自部門で開発した API を自社内の他の部署に提供した。
- ウ 不動産会社が自社で保持する顧客データを BI (Business Intelligence) ツールの API を使って可視化することによって、商圈における売上規模を分析できるようになった。
- エ ホテル事業者が、他社が公開しているタクシー配車アプリの API を自社のアプリに組み込み、サービスを提供した。

問15 企業システムにおける SoE (Systems of Engagement) の説明はどれか。

- ア 高可用性、拡張性、セキュリティを確保しながら情報システムを稼働させるためのハードウェア、ソフトウェアから構成されるシステム基盤
- イ 社内業務プロセスに組み込まれ、定型業務を処理し、結果を記録することによって省力化を実現するためのシステム
- ウ データの活用を通じて、消費者や顧客企業とのつながりや関係性を深めるためのシステム
- エ 日々の仕訳伝票を入力した上で、データの改ざん、消失を防ぎながら取引データベースを維持管理することによって、財務報告を行うためのシステム

問16 生産性指標のうち、操業度を説明したものはどれか。

- ア 工場全体の設備能力の利用度合いを、標準生産量に対する実際生産量の割合で表す。
- イ 個人若しくはグループ、又は一つの機械若しくは一群の機械について、総実働時間に対する有効作業時間（直接作業時間）の割合で表す。
- ウ 作業者一人一人の能率のことであり、計画工数に対する正味実績工数の割合で表す。
- エ 従業員一人当たりの生産額（生産量）で表す。

問17 SNS や Web 検索などに関して、イーライ・パリサーが提唱したフィルターバブルの記述として、適切なものはどれか。

- ア PC やスマートフォンなど、使用する機器の性能やソフトウェアの機能に応じて、利用者は情報へのアクセスにフィルターがかかっており、様々な格差が生じている。
- イ SNS で一般的のインターネット利用者が発信する情報が増えたことによって、Web 検索の結果は非常に膨大なものとなり、個人による適切な情報収集が難しくなった。
- ウ 広告収入を目的に、事実とは異なるフィルターのかかったニュースが SNS などを通じて発信されるようになったので、正確な情報を検索することが困難になった。
- エ 利用者の属性・行動などに応じ、好みいと考えられる情報がより多く表示され、利用者は実社会とは隔てられたパーソナライズされた情報空間へと包まれる。

問18 バスタブ曲線における偶発故障期間の特徴を説明したものはどれか。

- ア 一旦下がった故障率が再び増加していく。
- イ 故障率は時間の経過によらずほぼ一定となる。
- ウ 最初は故障率が高く次第に故障率が低下していく。
- エ 最初は故障率が低く徐々に増加していく。

問19 親和図の特徴はどれか。

- ア 原因と結果を対比させた図式表現であり、不良原因の追及に用いられる。
- イ 錯綜した問題点や、まとまっていない意見、アイディアなどを整理し、まとめるために用いられる。<sup>そう</sup>
- ウ 二つ以上の変数の相互関係を表すのに役立つ。
- エ 分布の形、目標値からのはらつき状態などから、製品の品質の状態が規格値に対して満足いくものかなどを判断するために用いられる。

問20 キャッシュフロー計算書における、営業活動によるキャッシュフローは何万円か。

単位 万円	
税金等調整前当期純利益	108
減価償却費	42
売上債権の増加額	60
棚卸資産の減少額	30
仕入債務の増加額	40
法人税等の支払額	32

ア 44

イ 104

ウ 128

エ 188

問21 EVA（経済的付加価値）の算出方法を説明したものはどれか。

- ア 効果の現在価値と投資額の差がゼロになる資本コストを求める。
- イ 税引後営業利益から資本コストを引いて金額を求める。
- ウ 投資額に対してどれだけ利益を生み出しているかを求める。
- エ 投資額を回収するのに必要な期間（年数）を求める。

問22 公衆への提供などが行われた他人の著作物を AI の学習データとして利用する行為に関して、著作権法に照らして適切なものはどれか。ただし、著作物の利用は、AI による情報解析の範囲で行われ、著作物に表現された思想又は感情を享受することを目的とするものではない。また、日本国内で作成された著作物を日本国内で利用する場合であり、利用者と著作権者との間で特段の契約は存在しないものとする。

- ア 他人の著作物から情報を抽出して AI に学習させる行為は、どのような条件においても、一切禁止されている。
- イ 著作権者の許諾が得られた場合に限って、著作権者との合意の範囲内において、AI の学習に利用できる。
- ウ 著作権者の利益を不当に害さない場合、その必要と認められる限度において、商業利用であるか否かを問わず、著作権者の許諾なく AI の学習に利用できる。
- エ 著作権者の利益を不当に害する場合及び商業利用の場合を除いて、著作権者の許諾なく AI の学習に利用できる。

問23 OCSP クライアントから OCSP レスポンダーへのリクエストとそのレスポンスに関する記述のうち、適切なものはどれか。

- ア デジタル証明書全体を OCSP レスポンダーに送信し、そのレスポンスでデジタル証明書の有効性を確認する。
- イ デジタル証明書全体を OCSP レスポンダーに送信し、そのレスポンスとしてタイムスタンプトークンの発行を受ける。
- ウ デジタル証明書のシリアル番号、証明書発行者の識別名（DN）のハッシュ値などを OCSP レスポンダーに送信し、そのレスポンスでデジタル証明書の有効性を確認する。
- エ デジタル証明書のシリアル番号、証明書発行者の識別名（DN）のハッシュ値などを OCSP レスポンダーに送信し、そのレスポンスとしてタイムスタンプトークンの発行を受ける。

問24 マルウェアが、その実行ファイルをターゲットのコンピュータのファイルシステム上に生成せずに、メモリ上にだけ生成することによって、マルウェア対策ソフトが行うマルウェアのファイル解析と検知を難しくする攻撃はどれか。

- ア OS コマンドインジェクション攻撃
- イ カミンスキ一攻撃
- ウ クロスサイトスクリプティング攻撃
- エ ファイルレス攻撃

問25 “政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ISMAP）管理基準（令和 5 年 9 月 22 日最終改定）”に関する記述のうち、適切なものはどれか。

- ア ISMAP 管理基準は、ガバナンス基準、マネジメント基準、管理策基準、監査基準の四つから構成されている。
- イ ガバナンス基準の実施主体は経営陣であり、情報セキュリティガバナンスのプロセスとして、評価、指示、モニタ、コミュニケーション及び保証の各プロセスが定められている。
- ウ 管理策基準は、管理者が実施すべき事項として、情報セキュリティマネジメントの計画、実行、点検、処置及びリスクコミュニケーションに必要な事項を定めている。
- エ マネジメント基準は、組織における情報セキュリティマネジメントの確立段階において、リスク対応方針に従って管理策を選択する際の選択肢を与えている。

[ メモ用紙 ]

[ メモ用紙 ]

[ メモ用紙 ]

6. 問題に関する質問にはお答えできません。文意どおり解釈してください。
7. 問題冊子の余白などは、適宜利用して構いません。ただし、問題冊子を切り離して利用することはできません。
8. 試験時間中、机上に置けるものは、次のものに限ります。  
なお、会場での貸出しは行っていません。  
受験票、黒鉛筆及びシャープペンシル（B 又は HB）、鉛筆削り、消しゴム、定規、時計（時計型ウェアラブル端末は除く。アラームなど時計以外の機能は使用不可）、ハンカチ、ポケットティッシュ、目薬  
これら以外は机上に置けません。使用もできません。
9. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ることができます。
10. 答案用紙は、いかなる場合でも提出してください。回収時に提出しない場合は、採点されません。
11. 試験時間中にトイレへ行きたくなったり、気分が悪くなったりした場合は、手を挙げて監督員に合図してください。
12. 午後Ⅰの試験開始は 12:30 ですので、12:10 までに着席してください。

試験問題に記載されている会社名又は製品名は、それぞれ各社又は各組織の商標又は登録商標です。  
なお、試験問題では、<sup>TM</sup> 及び<sup>®</sup> を明記していません。